



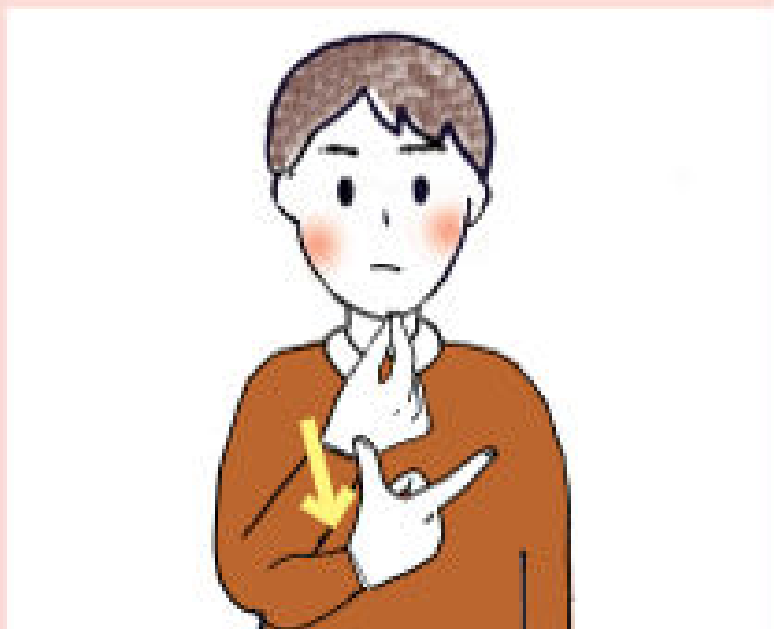
今月は「好き・嫌い」を表す手話を紹介していきます。

問い合わせ 障害福祉課(内線297)



① 好き

のどに向けて開いた右手の親指と人差し指を、斜め下に出しながら閉じます。



② 嫌い

のどに向けてつまんだ右手の親指と人差し指を、斜め下に出しながら開きます。

全部を手話で表せなくても、例えば食べ物を指差して「好き」の手話をするだけで、好きな食べ物を表せます。まずは単語から使ってみましょう。